

## 6 - 3 沖縄島の上下変動

### Vertical Movements in Okinawa Island

国土地理院 測地部  
Geodetic Department, Geographical Survey Institute

1974年から開始した沖縄島における水準測量が1980年に終了した。南部、及び中部の路線に沿った測量の結果については報告済であるが、<sup>1), 2)</sup>今回全島7個の環について平均計算を行ったので、その結果及び未発表の北部の路線についての上下変動グラフを報告する。

第1図は平均計算結果を示すが、条件として南部の那覇の水準点を仮不動としてある。右下には7個の環閉合を示してある。上段が前回(1959～1962)、下段が今回(1974～1980)であるが、( )内の制限値をオーバーしたものがある。

細長い島の北端に行く程、沈下が大きくなり、南部は僅かに隆起している。

第2図(①恩納-東間, ②石川-東間)は①が東シナ海側, ②が太平洋側に分けてあるが、どちらも北部の東村へ行くほど数cmの沈下となっている。

第3図(本部-名護間, 本部-今帰仁-名護間)は本部半島の結果であるが、大きな変動はない。

第4図(東-国頭間, 大宜味-国頭間)は①が太平洋側, ②が東シナ海側に分けてある。どちらも島の北端に行くにつれて沈下を示し、太平洋側がやや大きい。

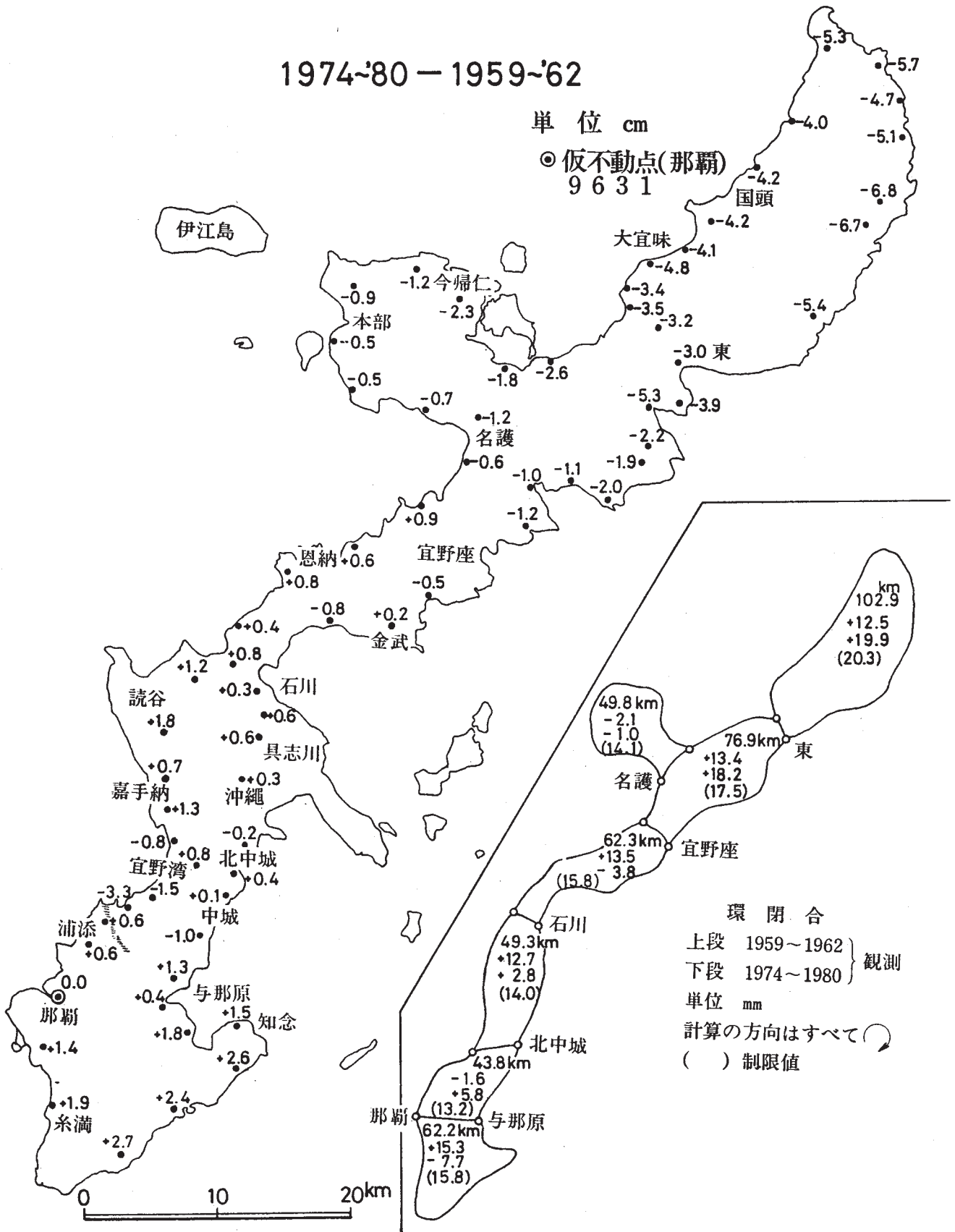
#### 参 考 文 献

- 1) 国土地理院地殻調査部：沖縄島南部の上下変動，連絡会報，14（1975），137.
- 2) 国土地理院測地部：沖縄本島の上下変動，連絡会報，15（1976），180.

1974~'80 - 1959~'62

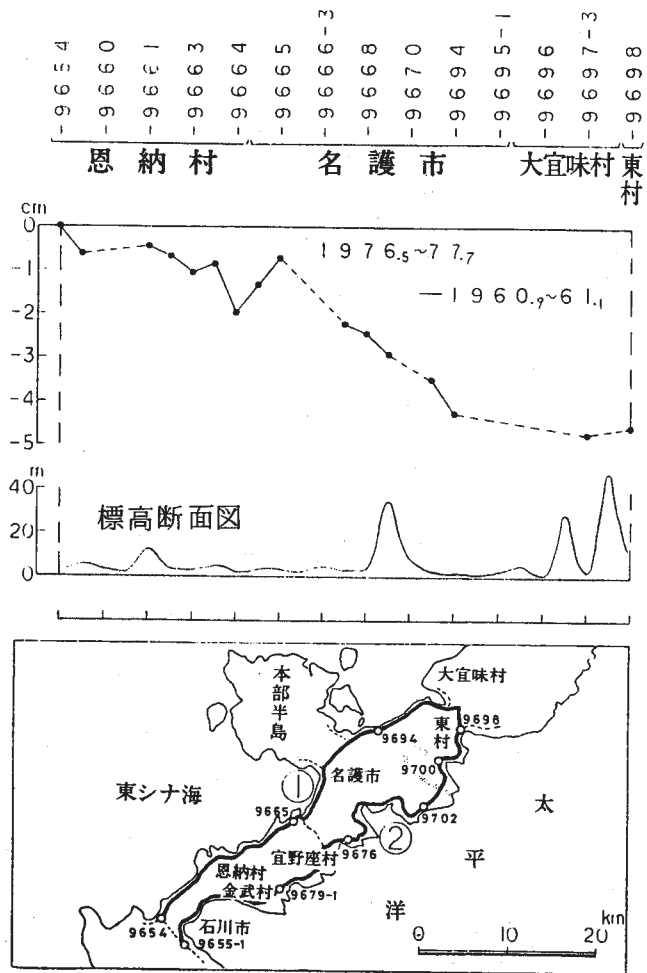
単位 cm

◎ 仮不動点(那覇)  
9 6 3 1



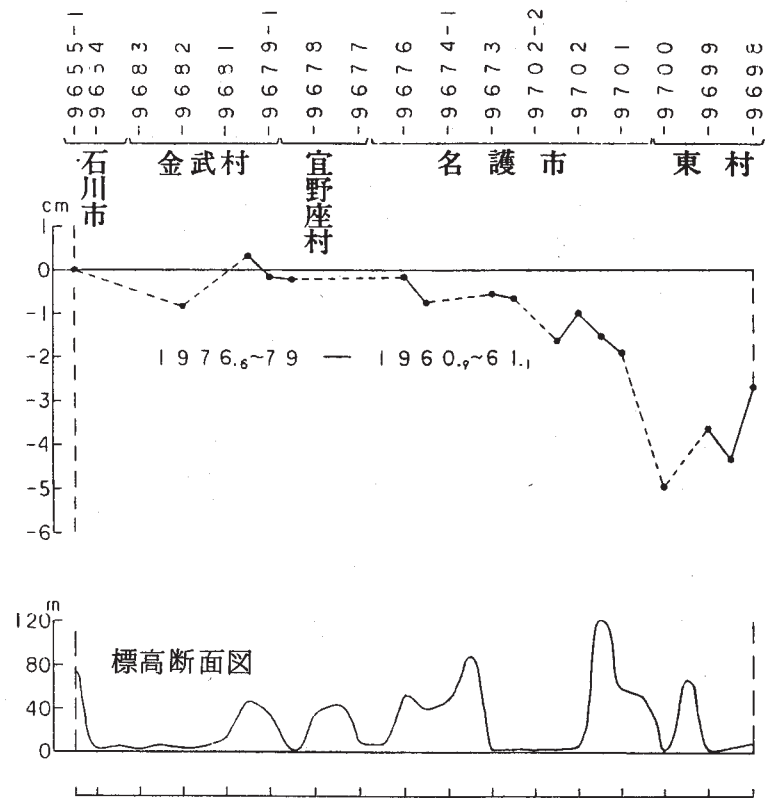
第1図 沖縄島の上下変動図

Fig. 1 Vertical movements in Okinawa island.



① 恩納 - 東間の上下変動グラフ

① Vertical movements between Onna and Higashi.

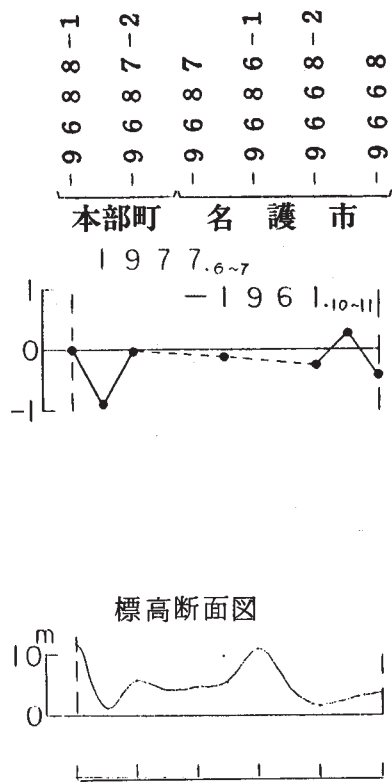


② 石川 ~ 東間の上下変動グラフ

② Vertical movements between Ishikawa and Higashi.

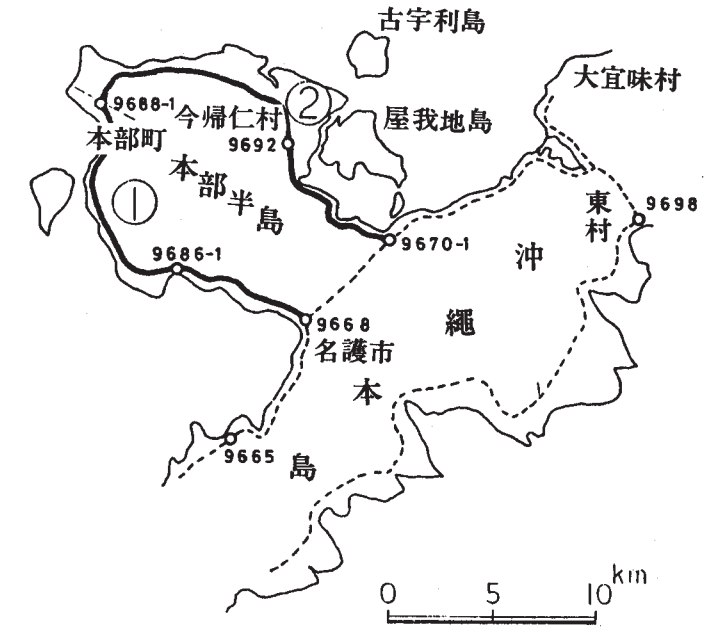
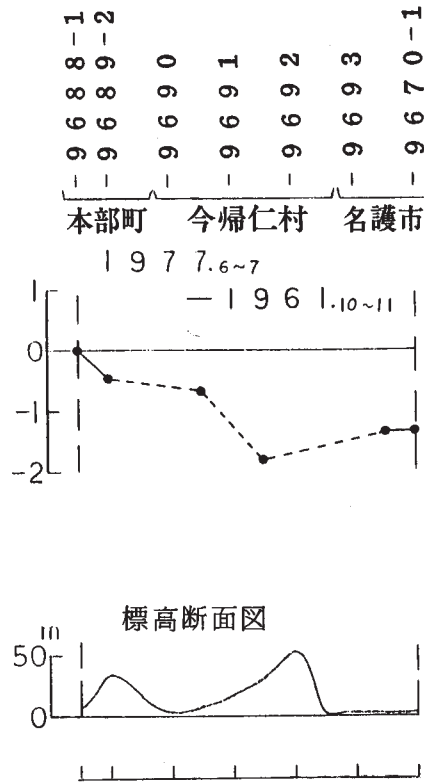
第 2 図

Fig. 2



①本部-名護間の上下変動グラフ

① Vertical movements between Motobu and Nago.

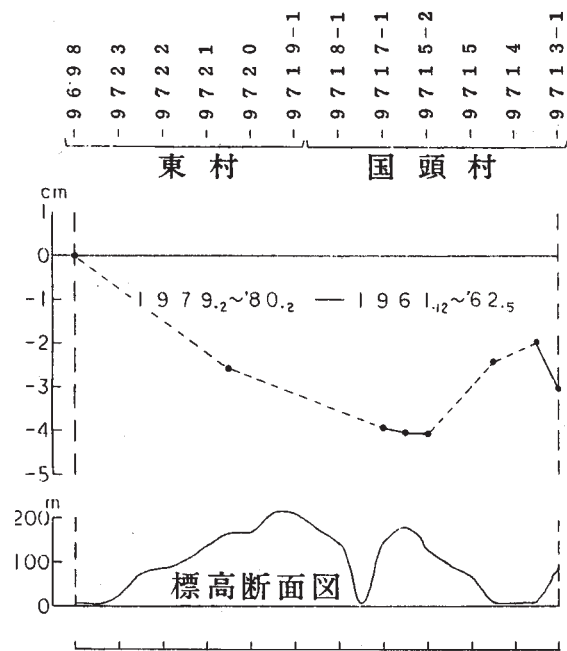


② 本部-今帰仁-名護間の上下変動グラフ

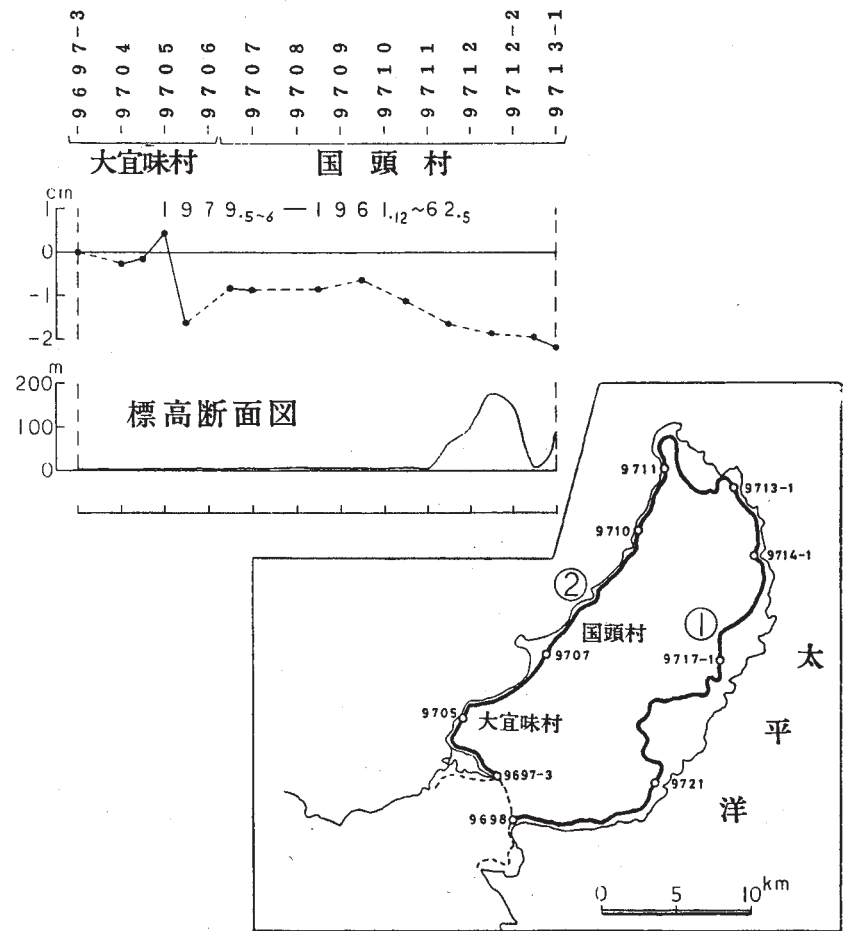
② Vertical movements along the line Motobu - Nakijin - Nago.

第3図

Fig. 3



① 東 - 国頭間の上下変動グラフ  
 ① Vertical movements between Higasbi and Kunigami.



② 大宜味 ~ 国頭間の上下変動グラフ  
 ② Vertical movements between Ogimi and Kunigami.

第 4 図  
 Fig. 4